

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ふるーる			
○保護者評価実施期間	2025 年 11 月 11 日 ～ 2025 年 12 月 5 日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9人	(回答者数)	7人
○従業者評価実施期間	2025 年 11 月 11 日 ～ 2025 年 11 月 30 日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数)	5人
○事業者向け自己評価表作成日	2026 年 1 月 27 日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・お子さんが安心して活動に参加したり、事業所を利用出来るように工夫しています。	・お子さんの特性を理解し、一人ひとりの思いを大切に支援しています。 ・活動と場所を一致させるなど、環境を工夫しています。 ・お子さんが「出来た」と感じられるようにスモールステップで取組んでいます。	・お子さんが見通しを持って、安心して行動できるように引き続き配慮していきます。 ・職員同士気付いたことをクラス終了後や翌日のミーティングで共有していきます。 ・保護者さんが安心して通わせたいと思えるよう、お話を伺いながら連携して支援にあたっていきたいと思います。

2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんが主体的に動くことが出来るよう、プログラムや環境設定を心がけたり、適切なやりとりの方法など知らせています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんが今何をしたら良いのか、どのようにしたら良いのか分かりやすいように、スケジュール表や手順書など用意しています。</li> <li>・お子さんからの思いに寄り添い、自発的な表現やサインを見逃さず対応するよう努めています。その中で、適切な関わり方や表出方法など知らせています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんの変化に合わせて、提示方法や課題内容、環境などの見直しを随時行っています。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんひとり一人に合わせた課題を設定しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんの興味関心にあわせた題材を使用しています。</li> <li>・お子さんの発達段階や目的に応じた課題を自分たちで作成しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察など、インフォーマルな評価を行ったり、保護者さんにお話を伺うなどしてお子さんにあった課題やプログラムを考えていきます。</li> </ul>

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメントのバリエーションが少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメントの重要性を認識し、それぞれのお子さんに合わせたものを行っていますが、さらなるアセスメントの充実を図ることで客観的なお子さんの理解と支援の充実につなげていきたいと思っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心理職を中心に、それぞれのお子さんのニーズにあったフォーマル／インフォーマルアセスメントの充実を図っていきます。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体を使った運動遊びのプログラムが限られる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所のスペースが限られている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動内容や道具、レイアウトを工夫して、できることを実践していきます。</li> </ul>